

# 英語を楽しく

「**hunting** って？」 猟銃で獲物を仕留めること？

「**hunting**」というのは、犬に隠れている獲物を追い出させ、おそわせた物を馬に乗って追いかけた人間がそれを横取りするスポーツであって、猟銃で獲物を撃ち落として手に入れるスポーツではないのです。猟銃を使うのは「**shooting**」と言います。

[**will**] と [**be going to**]

中学生のときは **will** の代わりに **be going to** で言い換えられる、と教えてもらった記憶があるのですが、実際この2つは微妙な点で異なります。

[ **will** ]

**I will study English after school.** のように自分の意思を表すのですが、必ずしも放課後、英語の勉強をするとは限らない、何かの都合でできなくなることもある、場合に使います。ですから、

**He will pass the test.** といった場合、**test** に必ず合格するとは言えず漠然とテストに合格するのではないかなと思う気持ちを表す時に使います。

[**be going to**]

**He is going to pass the test.** ではあらかじめ、模擬テストとか日頃の学力の結果からみて合格はまちがいないと思えるときに使います。では次の文ではどうでしょう。

① **It will rain tomorrow.**

② **It is going to rain.**

①の場合は、漠然と「明日、雨が降るかもしれない。」という感じを表し、②の場合は、空を見上げた結果、雨雲が厚く広がっており、「今にも雨が降ってきそうである。」といった表現のときに使います。

☆ [**will**] と [**be going to**] の言い方があるのは、やはり人の気持ちの微妙な所を表すためにあるのでしょうか。ですから、

言葉というものは、「形が違えば意味や使い方が異なる。」  
思っているのではないのでしょうか。

◎次の中で、英語はどれ？

- ① ゲームセンター ② テットボール ③ パーキング ④ ダンスパーティー ⑤ サークル  
⑥ アットホーム ⑦ アトラクション ⑧ オーダーメイド

答えは 裏面にあります。